

2021年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年10月28日

上場会社名	株式会社ショーワ	上場取引所	東
コード番号	7274	URL	https://www.showa1.com
代表者	(役職名) 取締役社長	(氏名)	杉山 伸幸
問合せ先責任者	(役職名) 経理部長	(氏名)	関口 誠
四半期報告書提出予定日	未定	配当支払開始予定日	-
四半期決算補足説明資料作成の有無	: 無		
四半期決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	94,793	△30.0	3,676	△72.7	3,388	△73.7	86	△99.1	△1,238	-	△266	-
2020年3月期第2四半期	135,374	△3.1	13,442	△0.1	12,886	△3.6	9,321	△8.6	7,593	△7.4	5,681	△50.6

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△16.30	-
2020年3月期第2四半期	99.96	-

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	188,899	126,798	116,206	61.5
2020年3月期	197,641	128,983	117,949	59.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	24.00	-	0.00	24.00
2021年3月期	-	0.00	-	-	-
2021年3月期(予想)	-	-	-	-	-

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

2020年10月23日付プレスリリース「本田技研工業株式会社（証券コード：7267）による当社株式に係る株式売渡請求を行うことへの決定、当該株式売渡請求に係る承認及び当社株式の上場廃止に関するお知らせ」において公表しましたとおり、当社の特別支配株主である本田技研工業株式会社（以下「本田技研工業」という。）から当社株式に係る株式売渡請求（以下、「本株式売渡請求」という。）の通知を受け、当社が本株式売渡請求を承認したことにより、当社株式は東京証券取引所の上場廃止基準に該当することとなり、2020年11月11日をもって上場廃止となる予定であることから2021年3月期の配当予想は記載していません。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2020年10月23日付プレスリリース「本田技研工業株式会社（証券コード：7267）による当社株式に係る株式売渡請求を行うことへの決定、当該株式売渡請求に係る承認及び当社株式の上場廃止に関するお知らせ」において公表しましたとおり、当社の特別支配株主である本田技研工業から本株式売渡請求の通知を受け、当社が本株式売渡請求を承認したことにより、当社株式は東京証券取引所の上場廃止基準に該当することとなり、2020年11月11日をもって上場廃止となる予定であることから2021年3月期の連結業績予想は記載していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	76,020,019株	2020年3月期	76,020,019株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	54,758株	2020年3月期	54,522株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	75,965,416株	2020年3月期2Q	75,965,630株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2020年10月23日付プレスリリース「本田技研工業株式会社(証券コード:7267)による当社株式に係る株式売渡請求を行うことへの決定、当該株式売渡請求に係る承認及び当社株式の上場廃止に関するお知らせ」において公表しましたとおり、当社の特別支配株主である本田技研工業から本株式売渡請求の通知を受け、当社が本株式売渡請求を承認したことにより、当社株式は東京証券取引所の上場廃止基準に該当することとなり、2020年11月11日をもって上場廃止となる予定であることから2021年3月期の業績予想は記載していません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 継続企業の前提に関する注記	11
(6) セグメント情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年9月30日までの6ヶ月間)の売上収益につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響等による減産により二輪車用製品、四輪車用製品及びステアリング製品の販売が減少し、94,793百万円と前年同四半期に比べ40,580百万円(30.0%)の減収となりました。営業利益は主に売上変動構成変化等による減少により、3,676百万円と前年同四半期に比べ9,766百万円(72.7%)の減益となりました。税引前四半期利益は3,388百万円と前年同四半期に比べ9,497百万円(73.7%)の減益となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は1,238百万円の損失(前年同四半期は親会社の所有者に帰属する四半期利益 7,593百万円)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

<二輪・汎用事業>

二輪車用製品の販売は前年同四半期に比べ、主にアジアにおける販売の減少により、全体で減少しました。

二輪・汎用事業の売上収益は、二輪車用製品の販売が減少したことにより、23,801百万円と前年同四半期に比べ16,684百万円(41.2%)の減収となりました。営業損失は、110百万円(前年同四半期は営業利益 5,755百万円)となりました。

<四輪事業>

四輪車用製品の販売は前年同四半期に比べ、主に日本及び北米における販売の減少により、全体で減少しました。

四輪事業の売上収益は、四輪車用製品の販売が減少したことにより、32,419百万円と前年同四半期に比べ11,075百万円(25.5%)の減収となりました。営業損失は、1百万円(前年同四半期は営業利益 2,824百万円)となりました。

<ステアリング事業>

ステアリング製品の販売は前年同四半期に比べ、中国における販売は増加したものの、主に北米における販売の減少により、全体で減少しました。

ステアリング事業の売上収益は、ステアリング製品の販売が減少したことにより、37,828百万円と前年同四半期に比べ5,760百万円(13.2%)の減収となりました。営業利益は、3,758百万円と前年同四半期に比べ1,159百万円(23.6%)の減益となりました。

<ガスピリング事業>

ガスピリング事業の売上収益は、740百万円と前年同四半期に比べ596百万円(44.6%)の減収となりました。営業損失は、886百万円(前年同四半期は営業損失 294百万円)となりました。

その他

その他の売上収益は、第1四半期連結会計期間において自動車販売を営む株式会社ホンダカーズ埼玉北の株式譲渡に伴い同社が連結の範囲から外れたことで、3百万円と前年同四半期に比べ6,463百万円(99.9%)の減収となりました。営業利益は、株式会社ホンダカーズ埼玉北の株式売却益等により942百万円と前年同四半期に比べ647百万円(219.8%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、188,899百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,741百万円減少しました。各項目別の主な要因は次のとおりです。

<流動資産>

流動資産は109,270百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,230百万円減少しました。これは主に、現金及び現金同等物並びに売却目的で保有する資産が減少したことによるものです。

<非流動資産>

非流動資産は79,629百万円となり、前連結会計年度末に比べ510百万円減少しました。これは主に、有形固定資産が減少したことによるものです。

<流動負債>

流動負債は46,879百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,604百万円減少しました。これは主に、その他金融負債並びに売却目的で保有する資産に直接関連する負債が減少したことによるものです。

<非流動負債>

非流動負債は15,221百万円となり、前連結会計年度末に比べ47百万円増加しました。これは主に、長期有利子負債が減少したものの、繰延税金負債並びに長期従業員給付が増加したことによるものです。

<資本>

資本は126,798百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,185百万円減少しました。これは主に、利益剰余金並びにその他の資本の構成要素が減少したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ5,268百万円減少し、37,513百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動の結果使用した資金は、1,024百万円(前年同期は10,328百万円の収入)となりました。主な増加は、減価償却費及び償却費4,081百万円、税引前四半期利益3,388百万円であり、主な減少は、営業債権及びその他の債権の増減額7,282百万円、法人所得税の支払額2,766百万円です。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動の結果使用した資金は、2,489百万円(前年同期比 45.8%減)となりました。主な増加は、その他の金融資産の売却又は償還による収入1,518百万円、子会社の売却による収入1,159百万円であり、主な減少は、有形固定資産の取得による支出4,703百万円です。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動の結果使用した資金は、3,317百万円(前年同期比 47.6%減)となりました。主な減少は、非支配持分への配当金の支払額3,313百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年10月23日付プレスリリース「本田技研工業株式会社(証券コード:7267)による当社株式に係る株式売渡請求を行うことの決定、当該株式売渡請求に係る承認及び当社株式の上場廃止に関するお知らせ」において公表しましたとおり、当社の特別支配株主である本田技研工業株式会社から本株式売渡請求の通知を受け、当社が本株式売渡請求を承認したことにより、当社株式は東京証券取引所の上場廃止基準に該当することとなり、2020年11月11日をもって上場廃止となる予定であることから2021年3月期の連結業績予想は記載していません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	42,781	37,513
営業債権及びその他の債権	28,778	36,302
その他の金融資産	1,584	309
棚卸資産	34,601	32,389
その他	4,528	2,755
小計	112,274	109,270
売却目的で保有する資産	5,226	—
流動資産合計	117,500	109,270
非流動資産		
有形固定資産	62,083	61,436
投資不動産	536	536
無形資産	4,157	4,290
持分法で会計処理されている投資	5,013	4,934
その他の金融資産	3,751	3,790
繰延税金資産	1,537	1,649
その他	3,060	2,991
非流動資産合計	80,140	79,629
資産合計	197,641	188,899

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
短期有利子負債	1,706	2,680
営業債務	24,093	23,673
その他の金融負債	8,662	4,648
未払法人所得税	1,045	996
短期従業員給付	7,201	7,402
引当金	5,556	4,667
その他	1,626	2,809
小計	49,891	46,879
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	3,592	—
流動負債合計	53,483	46,879
非流動負債		
長期有利子負債	4,745	4,075
長期従業員給付	6,484	6,607
引当金	1,012	987
繰延税金負債	2,404	3,109
その他	527	441
非流動負債合計	15,173	15,221
資本		
資本金	12,698	12,698
資本剰余金	13,420	13,420
利益剰余金	95,167	93,929
自己株式	△55	△56
その他の資本の構成要素	△3,282	△3,785
親会社の所有者に帰属する持分	117,949	116,206
非支配持分	11,034	10,591
資本合計	128,983	126,798
負債及び資本合計	197,641	188,899

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上収益	135,374	94,793
売上原価	△103,841	△76,850
売上総利益	31,532	17,942
販売費及び一般管理費	△18,220	△15,272
その他の収益	494	1,785
その他の費用	△363	△780
営業利益	13,442	3,676
金融収益	330	169
金融費用	△1,012	△522
持分法による投資損益	124	66
税引前四半期利益	12,886	3,388
法人所得税	△3,564	△3,302
四半期利益	9,321	86
四半期利益(△は損失)の帰属：		
親会社の所有者	7,593	△1,238
非支配持分	1,727	1,324
合計	9,321	86
基本的1株当たり四半期利益(△は損失) (単位：円)	99.96	△16.30

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期利益	9,321	86
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	△117	42
純損益に振替えられることのない項目の合計	△117	42
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△3,265	△411
持分法適用会社に対する持分相当額	△256	17
純損益に振替えられる可能性のある項目の合計	△3,521	△394
その他の包括利益合計(税引後)	△3,639	△352
四半期包括利益	5,681	△266
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	4,542	△1,741
非支配持分	1,138	1,475
合計	5,681	△266

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素 その他の包括利益を通じて測定される金融資産
期首残高	12,698	13,420	85,502	△55	2,023
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	7,593	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△117
四半期包括利益合計	—	—	7,593	—	△117
所有者との取引等					
配当	—	—	△1,443	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—
所有者との取引等合計	—	—	△1,443	△0	—
期末残高	12,698	13,420	91,653	△55	1,905

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	△273	1,749	113,316	13,218	126,534
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	7,593	1,727	9,321
その他の包括利益	△2,933	△3,050	△3,050	△588	△3,639
四半期包括利益合計	△2,933	△3,050	4,542	1,138	5,681
所有者との取引等					
配当	—	—	△1,443	△2,633	△4,076
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
所有者との取引等合計	—	—	△1,443	△2,633	△4,076
期末残高	△3,206	△1,300	116,415	11,723	128,139

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素 その他の包括利益を通じて測定される金融資産
期首残高	12,698	13,420	95,167	△55	1,615
四半期包括利益					
四半期利益(△は損失)	—	—	△1,238	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	42
四半期包括利益合計	—	—	△1,238	—	42
所有者との取引等					
配当	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—
所有者との取引等合計	—	—	—	△0	—
期末残高	12,698	13,420	93,929	△56	1,657

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	△4,897	△3,282	117,949	11,034	128,983
四半期包括利益					
四半期利益(△は損失)	—	—	△1,238	1,324	86
その他の包括利益	△545	△503	△503	151	△352
四半期包括利益合計	△545	△503	△1,741	1,475	△266
所有者との取引等					
配当	—	—	—	△1,918	△1,918
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
所有者との取引等合計	—	—	△0	△1,918	△1,919
期末残高	△5,443	△3,785	116,206	10,591	126,798

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	12,886	3,388
減価償却費及び償却費	4,392	4,081
減損損失	2	10
金融収益及び金融費用	△176	△113
持分法による投資損益(△は益)	△124	△66
有形固定資産除売却損益(△は益)	△64	59
子会社株式売却損益(△は益)	—	△1,001
独占禁止法関連損失	55	25
棚卸資産の増減額(△は増加)	127	1,950
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	1,899	△7,282
営業債務の増減額(△は減少)	△3,282	△608
従業員給付の増減額(△は減少)	△327	234
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△4,533	△927
その他	2,689	1,690
小計	13,544	1,441
利息の受取額	236	139
配当金の受取額	225	204
利息の支払額	△33	△43
法人所得税の支払額	△3,645	△2,766
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,328	△1,024
投資活動によるキャッシュ・フロー		
その他の金融資産の売却又は償還による収入	1,172	1,518
その他の金融資産の取得による支出	△911	△240
有形固定資産の売却による収入	684	50
有形固定資産の取得による支出	△5,112	△4,703
子会社の売却による収入	—	1,159
その他	△426	△274
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,593	△2,489
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,441	△0
非支配持分株主への配当金の支払額	△3,880	△3,313
短期有利子負債の純増減額(△は減少)	156	988
長期有利子負債の返済による支出	△1,167	△992
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,332	△3,317
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	△873	84
売却目的で保有する資産の振替に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	1,477
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,470	△5,268
現金及び現金同等物の期首残高	49,809	42,781
現金及び現金同等物の四半期末残高	48,338	37,513

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基に決定しています。

当社グループは、自動車用部品を主に、輸送用機械の精密機能部品の製造及び販売と、これに関連する事業を営んでおり、製品の用途と特性に応じて「二輪・汎用事業」、「四輪事業」、「ステアリング事業」、及び「ガススプリング事業」の4つを報告セグメントとしています。

なお、当社グループの報告セグメントと各報告セグメントごとの主要製品は次のとおりです。

報告セグメント	主要製品
二輪・汎用事業	二輪車用ショックアブソーバ、船外機用パワーチルトトリム、トリムシリンダ
四輪事業	四輪車用ショックアブソーバ、プロペラシャフト、オートマチックトランスミッション部品、デファレンシャルギヤ、その他駆動系部品
ステアリング事業	電動パワーステアリング、油圧パワーステアリング、CVTポンプ
ガススプリング事業	ガススプリング

2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)3	連結	
	二輪・汎 用事業	四輪事業	ステアリ ング事業	ガスス プリング 事業	合計				
外部顧客からの売上 収益	40,486	43,494	43,589	1,337	128,906	6,467	—	135,374	
セグメント間の売上 収益	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	40,486	43,494	43,589	1,337	128,906	6,467	—	135,374	
セグメント利益 (△は損失)(注)2	5,755	2,824	4,917	△294	13,203	294	△55	13,442	
金融収益及び金融 費用									△681
持分法による投資 損益									124
税引前四半期利益									12,886

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売等です。

2. セグメント利益(△は損失)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益をベースとしています。

3. セグメント利益(△は損失)の調整額は、区分が不可能な独占禁止法関連損失です。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1,3	調整額 (注)4	連結
	二輪・汎 用事業	四輪事業	ステアリ ング事業	ガスプ リング事 業	合計			
外部顧客からの売上 収益	23,801	32,419	37,828	740	94,789	3	—	94,793
セグメント間の売上 収益	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	23,801	32,419	37,828	740	94,789	3	—	94,793
セグメント利益 (△は損失)(注)2	△110	△1	3,758	△886	2,759	942	△25	3,676
金融収益及び金融 費用								△353
持分法による投資 損益								66
税引前四半期利益								3,388

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造機械設備の製造販売です。
2. セグメント利益(△は損失)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益をベースとしています。
3. 「その他」のセグメント利益は、株式会社ホンダカーズ埼玉北の株式売却益を含んでいます。
4. セグメント利益(△は損失)の調整額は、区分が不可能な独占禁止法関連損失です。



2020年10月28日

2021年3月期第2四半期連結累計期間

参考資料

連結業績 (IFRS)

(単位:百万円)

		2020年3月期	2021年3月期	差異	2020年3月期	
		前第2四半期 (6ヶ月)実績	当第2四半期 (6ヶ月)実績		前期(通期) 実績	
売上収益		135,374	94,793	△ 40,580	260,438	
事業別	二輪・汎用事業	ショックアブソーバ	38,550	22,582	△ 15,968	78,627
		ボート用製品	1,935	1,219	△ 716	3,786
		計	40,486	23,801	△ 16,684	82,414
	四輪事業	ショックアブソーバ	31,435	23,640	△ 7,794	58,451
		駆動系	12,059	8,778	△ 3,280	22,986
	計	43,494	32,419	△ 11,075	81,438	
	ステアリング事業	43,589	37,828	△ 5,760	82,143	
	ガスピリング事業	1,337	740	△ 596	2,412	
その他	6,467	3	△ 6,463	12,028		
営業利益		13,442	3,676	△ 9,766	22,311	
事業別	二輪・汎用事業	5,755	△ 110	△ 5,866	11,743	
	四輪事業	2,824	△ 1	△ 2,826	3,685	
	ステアリング事業	4,917	3,758	△ 1,159	6,689	
	ガスピリング事業	△ 294	△ 886	△ 592	△ 486	
	その他	294	942	647	733	
全社		△ 55	△ 25	30	△ 55	
税引前利益		12,886	3,388	△ 9,497	21,658	
当期利益		9,321	86	△ 9,235	15,728	
親会社の所有者に帰属する当期利益		7,593	△ 1,238	△ 8,831	12,582	
基本的1株当たり当期利益		円 銭 99.96	円 銭 △ 16.30	円 銭 △ 116.26	円 銭 165.64	
営業利益増減要因		△ 12	△ 9,766		△ 7,830	
売上変動構成変化等		△ 479	△ 10,366		△ 5,431	
原価低減効果等		866	37		2,316	
労務費(ベースアップ影響)		△ 538	△ 394		△ 1,093	
研究開発費		△ 160	5		△ 372	
販管費・その他収益費用		829	1,403		△ 2,396	
為替影響 ※		△ 530	△ 454		△ 854	
設備投資		4,179	3,901	△ 278	12,463	
減価償却費		4,392	4,081	△ 310	8,505	
総資産		204,185	188,899	△ 15,286	197,641	
資本合計		128,139	126,798	△ 1,341	128,983	

※ 営業利益増減要因の各項目の金額は、前期の為替レートで換算しており、当期の為替レートによる換算との差(換算差)は「為替影響」に含めています。

個別業績 (日本基準)

(単位:百万円)

	2020年3月期
	前期(通期) 実績
売上高	97,620
営業利益	1,812
経常利益	15,736
当期純利益	14,371